

ワンマン座長の使い方 ver.110

0. 機能

経過時間を表示するタイマーです。また，設定した経過時間ごとに，あらかじめ与えた wav ファイルに記録した音を鳴らします。画面サイズは 1 ドット単位で可変です。学会の座長用タイマーとして，また，台所用タイマーとして，あるいはお昼寝タイマー，はたまたお子様のゲーム時間管理タイマーとして御活用ください。

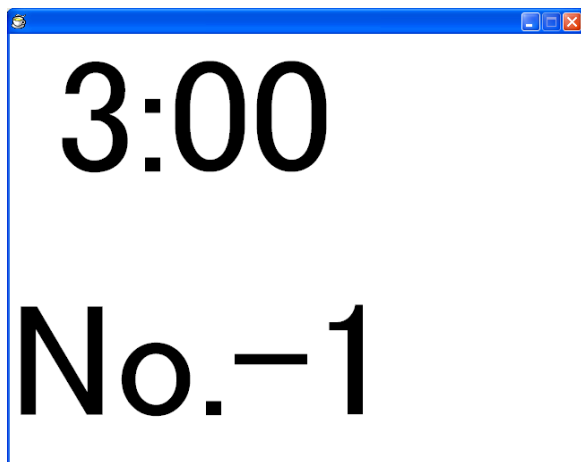


図1 タイマー表示画面の例

1. インストール

ダウンロードした zip ファイルから以下のファイルを取り出して，適当なフォルダにおいてください。ソフト本体以外に必要なファイルはありません。

| | |
|------------------------------|--------------------|
| ワンマン座長.exe | プログラム本体です。 |
| bell1.set, bell2.set | 設定を記録するファイルです |
| snd1.wav, snd2.wav, snd3.wav | 設定経過時間ごとに鳴らす音データです |

上記のうち，bell1.set 及び bell2.set ファイルは毎回設定内容を書き込みますので，フォルダには書き込み許可が必要です。

アンインストールには，単にフォルダごと消去してください。

2. 使い方

「ワンマン座長.exe」を起動すると図3の設定画面が表示されます。必要事項を設定後、マウスで画面内をクリックすると、時間を表示して計時開始待機状態になります。さらにクリックすると、計時を開始します。掲示中にクリックすると、計時開始待機状態に戻ります。終了するには、クローズボタン(×印)を押してください。

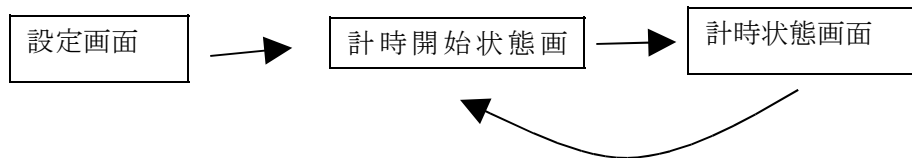


図2 状態遷移図(マウスクリックで矢印のように遷移)

時間設定は、設定画面で行います。設定内容はファイルに保存され、次回からは前回設定した内容が初期値となります。

設定確認/変更
セッション名
No.
セッションの開始番号
1
全体の持ち時間 (分で指定)
10
1 鈴 (開始後, 何分目にならすかを指定)
6
2 鈴 (開始後, 何分目にならすかを指定)
8
x方向のスクリーンサイズ (ドット数)
640
セッション名を表示しますか?
☒ する

使い方
設定後, マウスクリックで初期表示画面に移ります。
初期表示画面でマウスクリックすると, 計時開始です。
計時画面でマウスクリックすると, 次の講演に進みます。

図3 設定画面

表 1 設定内容

| 項目 | 意味 |
|---------------------|--|
| セッション名 | 経過時間とともに表示するセッション名 |
| セッションの開始番号 | セッション名の後にハイフンをつけて表示される番号. |
| 全体の持ち時間 | 計時開始時の残り持ち時間. 経過後, snd3.wav ファイルの音を鳴らし, 画面表示を赤色に変更する. |
| 1 鈴 | 計時状態に以降後, 何分目に snd1.wav ファイルの音を鳴らすかを指定 |
| 2 鈴 | 計時状態に以降後, 何分目に snd2.wav ファイルの音を鳴らすかを指定 |
| x 方向のスクリーンサイズ(ドット数) | 計時開始状態及び計時状態画面のウィンドウサイズをドット数で設定. 数字が大きいほどウィンドウサイズが大きくなる. また, 小さくすることもできるが, 極端に小さいと表示がおかしくなる. |
| セッション名を表示しますか? | 「する」という文字の左にあるチェックボックスをチェックすると, セッション名とセッションの番号が表示されます. チェックをはずすと, 経過時間のみが表示されます. |

3. その他

このソフトウェアの開発にはH S Pを使用しました. また wav ファイルの作成にはミノ式M I D Iシーケンサーを利用しました. この場を借りて感謝いたします.

このソフトウェアの著作権は小高知宏にあります. 利用については, いわゆるフリーウェアであるとお考えください. 利用に際しては, 利用者のご判断およびご責任でご利用ください. 万一, 計時等の不具合による不利益が生じて, 小高は責任を負うことができませんので, あらかじめ御承知ください.

作者への問合せ先

odakatomo@hiro@yahoo.co.jp

バージョンアップの履歴

ver. 1.10 (2006 2/1)

セッション名の表示/非表示オプションを追加

ver. 1.01 (2005 3/11)

時刻の制限を 2 桁から 3 桁に更新

作者への問い合わせ先メールアドレスを本ドキュメントに掲示